

2009年3月17日

各位

オリックス環境株式会社

カーボン・オフセットプロバイダーとしてブロードバンドタワーと提携 ～インターネットデータセンター業界 国内初のカーボン・オフセットサービスを開始～

オリックス環境株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：小原 真一）は、株式会社ブロードバンドタワー（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：大和 敏彦）が4月1日から提供するカーボン・オフセット^(※1)サービスをカーボン・オフセットプロバイダーとして支援します。本サービスは、ブロードバンドタワーが提供する全主要サービスを対象としており、お客さまがCERを選択できます。これはインターネットデータセンター（iDC）業界として初めての取り組みとなります。

サービス概要

開始日：2009年4月1日

対象を予定しているサービス：ブロードバンドタワーの主要全サービス

コロケーションサービス

ホスティングサービス

プロダクトサービス（Isilon ストレージ）

IPv6 サービス

対象範囲：

～ の各サービスにおいて使用する機器の電力消費に伴って排出されるCO₂量

算定方法：

～ の各種機器の通常消費電力（規格）に対し、温対法^(※2)のCO₂排出係数0.555kg-CO₂/Kwh を乗じて算定

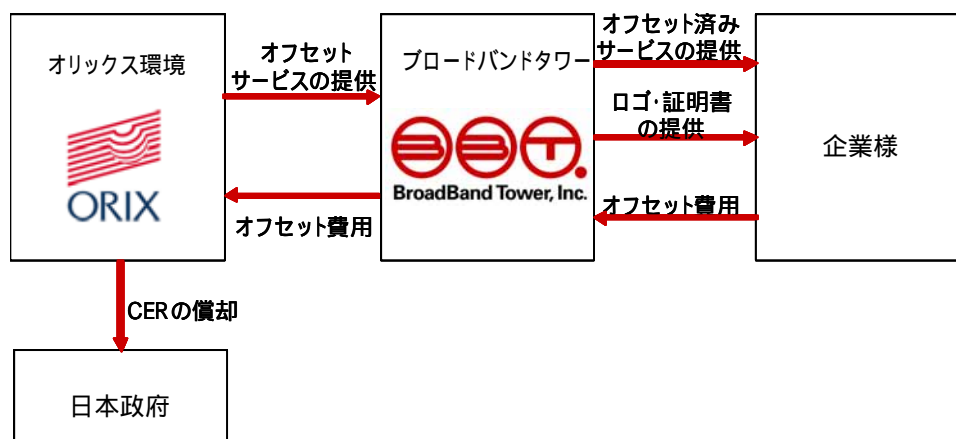
用いる排出枠：

インド マハラシュトラ州の風力発電プロジェクトから創出されたCER

証書およびロゴの提供：

ブロードバンドタワーを通じてカーボン・オフセットサービスを実施したお客さまにカーボン・オフセットが完了したことを証明する証書およびロゴを提供

取組図：



オリックス環境について

オリックス環境は、これまでカーボン・オフセットプロバイダーとして実績を重ねてきました。今後もカーボン・オフセット実施の支援を通じて、企業経営のローカーボン化に貢献してまいります。

実績：

- ・2008年7月1日～
カーシェアリング事業におけるカーボン・オフセット取り組み(提供先:オリックス自動車)
<http://www.orix.co.jp/eco/company/pdf/2008/0701.pdf>
- ・2008年10月11日、12日
京セラドーム大阪におけるカーボン・オフセット取り組み(提供先:オリックス野球クラブ)
<http://www.orix.co.jp/eco/company/pdf/2008/1010.pdf>
- ・2009年2月23日～
メリーズ・ジャパンのカーボン・オフセット実施を支援(提供先:メリーズ・ジャパン)
<http://www.orix.co.jp/eco/company/pdf/2009/0223.pdf>

ブロードバンドタワーについて

ブロードバンドタワーは、高度な運用技術と信頼性の高いハウジングサービス、インターネット接続サービス、およびホスティングサービスなどのiDCサービスを提供しています。アクセスの良い都心にインターネットデータセンターを始めとしたネットワークインフラストラクチャー資産を有し、複数のインターネット関連企業から高い信頼を得ています。また企業向けストレージを展開するアイシロン・システムズの1次販売代理店として幅広くストレージソリューションを提供しています。

(*1)カーボン・オフセットとは、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量については、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等を購入すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせすることをいう。

(*2)温対法とは、事業者の排出抑制等に関する指針を策定、地方公共団体実行計画の策定事項の追加、植林事業から生ずる認証された排出削減量に係る国際的な決定により求められる措置の義務付け等を内容とする「地球温暖化対策の推進に関する法律」の略称。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス環境株式会社
EMS 推進部 広報担当：加藤
TEL：03-6436-6708

株式会社ブロードバンドタワー
サービス開発・マーケティンググループ：富岡
TEL：03-5573-8005